


# かなやまっ子

①かしこく ②なかよく ③やる気をもって ④まじめに取り組む子



「わたしと小鳥とすずと」  
金子みすゞみすゞ

わたしが両手をひろげても、  
お空はちっともとべないが  
とべる小鳥はわたしのよう  
地面をはやくは走れない。

わたしがからだをゆすっても、  
きれいな音は出ないけど、  
あの鳴るすずはわたしのよう  
たくさんなうたは知らないよ。

すずと、小鳥と、それからわたし、  
みんなちがって、みんないい。

3年生の国語の教科書に載っている、金子みすゞさんの詩です。

計算の得意な子、本を読むのが好きな子、運動が得意な子、なんでもおいしく食べる子、友だちにやさしい子、そして計算の苦手な子、本を読むのがきらいな子、運動が苦手な子、苦手な食べ物が多い子、友だちにきびしい子…。子どもたちは今も将来もきっといろいろな人と出会うはずです。同じ人間はおりません。違いがあるから助け合うことができ、社会は成立します。

子どもたちが発する言葉の中で、ドキッとするほどきつい言葉があったりします。許せない原因があったとしても、いくら腹が立っていたとしても、そのことで全てを否定してしまうはいけません。ちがいをお互いに理解しあい、行動を否定することはあっても、違いを否定しお互いの人格までも否定することがないように、子どもたちに声かけをしていきたいものです。

「みんなちがって、みんないい。」

金子みすゞさんは、すべてが尊いものだと言っているように思います。

今から100年ほど前に書かれたこの詩から、今の私たちが学べるのがたくさんあるのではないのでしょうか。



## 「笑顔あふれる金山小学校」をめざして

後期の児童会でも、縦割り班会議で「笑顔あふれる学校にするためのアイデア」を話し合いました。話し合われた内容は、児童会役員が集約し、11月20日の集会で、全校に以下の2つを提案してくれました。

1. きれいな学校にしよう！
2. いい言葉を使おう！

全校で話し合い集約したこの提案を、みんなで行動し、「笑顔あふれる金山小学校」をつくっていきたいと思います。



## 12月の行事予定と今後の主な行事予定

12月 5日(火)	交通安全マップづくり(3年生)
7日(木) ~12日(火)	個別懇談会 ※詳細は各学級からのおたよりを参考にしてください。
8日(金)	第2回プログラミング教室(6年生)
21日(木)	給食終了
22日(金)	2学期終業式、集団下校訓練
1月 9日(火)	3学期始業式
10日(水)	給食開始
2月23日(金)	6年生を送る会(予定) ※延期となる場合があります。
3月16日(金)	卒業式

### 紀南音楽発表会、とっても素敵でした!

11月22日(水)、熊野市民会館で開催された紀南音楽発表会に、本校は5・6年が参加しました。18日(土)の授業参観のあとの校内音楽発表で、多くのみなさんに、5・6年の合奏・合唱をお聴きいただき、雰囲気は感じていただけていたかと思います。

本番当日の金山小の発表、私は涙があふれてきました。合奏での真剣な顔つき、一生懸命演奏する姿、合唱でのきれいに響き渡る歌声、すべてが、とてもと～っても素敵でした!

他の人に感動を与えられることって、人生の中でも中々経験できることではありません。その貴重な経験を、今回、5・6年の子ども達は見事にやり遂げてくれました。

この経験をこれからも生かしていくとともに、これからの金山小の子どもたちにも素敵な伝統として続けていければと思います。



本校の校区内にある久生屋地区深山神社例大祭が11月23日に、金山神社例大祭が11月26日に開催されました。

深山神社のお祭りでは、浦安の舞に5年生の女子が、子どもみこしにたくさん子どもたちが参加していました。

金山神社のお祭りでは、浦安の舞に6年生の女子が参加していました。

両神社ともに特に浦安の舞を舞った子は、学校とは違う姿で、とても新鮮でした。子どもみこしでは、一所懸命綱を引いたり、太鼓を叩いたりする姿が見られました。

公立学校において、特定の宗教を取り扱ったり、理由なく男女を区別したりすることは、あってはならないことです。

その一方で、地域の伝統行事を知り、地域への愛着を持ち、地域を誇りに思える子どもを育てることは、とても重要です。

今回のお祭りを通して、普段から子どもたちが地域の皆さんに守ってもらっている、育ててもらっていることを改めて実感しました。これからも、地域の皆さんに支えられながら、子どもたちが健やかに育っていければと思います。

